

研究課題名 加齢性黄斑変性に対する抗 VEGF 薬硝子体投与の長期効果 に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年2月1日～2016年12月1日までに当院にて加齢黄斑変性と診断され、アフリベルセプト（アイリーア）の硝子体内投与を受けられた方。

2. 研究目的・方法

加齢黄斑変性による脈絡膜新生血管に対する治療として、抗 VEGF 薬の硝子体内投与が行われているが、依然完治には至っていない。抗 VEGF 薬の硝子体投与による脈絡膜新生血管の変化を多角的に研究する。方法は、カルテより、2016年2月1日から2016年12月1日までに行われた加齢黄斑変性に対してアフリベルセプト硝子体内投与を受けた患者情報を取得し、解析を行う。データをまとめる際には、名前、住所などは用いず、資料は連結不可能匿名化する。本研究において利益相反は発生しない。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、視力、視野、屈折、角膜曲率半径、角膜厚、眼軸長、眼底所見、光干渉断層計、光干渉断層計血管造影、眼底写真、蛍光眼底造影、細隙灯顕微鏡検査、罹病期間、現病歴、既往歴、家族歴、使用薬剤、同薬剤投与回数。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 眼科

片岡恵子 （研究責任者）